

◆事業概要

新名神高速道路は名神高速道路と適切な交通機能を分担することで、名神の混雑を解消し、高速道路ネットワークに求められる「高速性」「快適性」「安全性」「定時性」「信頼性」などの機能を高めるとともに、我が国の産業・文化・社会経済活動の振興に寄与することを目指しています。NEXCO西日本新名神大津事務所では、新名神高速道路(大津～城陽間)建設の滋賀県域: 12.2 kmを担当しています。



◆進捗狀況

新名神(滋賀県域)では、用地取得は、10地区が完了し、2地区で実施中です。進捗率は約9割。埋蔵文化財調査については、8割以上が完了しています。工事については、8地区で工事用道路工事に着手し、更に本線工事についても、三学区において着手する運びとなりました。

大津市南部の自治会で形成される大津市南部三学区新名神対策協議会においても、早期着手気運醸成があり、安全に留意し、開通を目指して、行政・地域の皆さまと一体となって事業を進めています。

また、地域の皆さまとの交流を図るために地域イベントに積極的に参加し、高速道路事業のPR活動を行っています。

◆各地区の進捗状況(平成31年3月1日現在)

完了 ◆ 実施中 ◇ 実施予定

区間		進捗率 (%)	大津JCT~滋賀県域(12.2km)											
工事区			大津大石工事区(5.8km)			大津田上工事区(3.9km)				大津上田工事区(2.5km)				
学区名			大石学区(6.4km)			田上学区(3.3km)				上田上学区(2.5km)				
自治会名 (km)			小田原町 2.1km	龍門町 2.4km	中町 0.4km	東町 1.5km	関津 1.0km	里 0.3km	枝町 0.7km	森町 0.5km	羽栗 0.8km	新免 0.4km	中野町 0.9km	牧町 1.2km
用地取得のための協議	設計協議	100	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
	幅杭設置	96	◆	◆	◆	◆※	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
用地取得		91	100	100	100	24	100	100	100	100	100	100	75	
埋蔵文化財調査		—	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◇	◆	◆	◆	◆	
工事着手	本線	23	◇	◇	◇			◇				◇	◇	
	工事用道路	—	◇	◇	◇	—	◇	◇	◇	—	—	◇	◇	

※境界未確定地を除く

読者様からのメッセージ この夏、びわ湖テラスに出かけたので、ANTENNAの紹介ランチに出かけてみようと思います。(62歳・女性)



*この図は、航空写真・図面等により作成したイメージです。完成と異なることがあります。



今日は、「上田上中野工事」を担当する公成建設(株)・(株)昭建特定建設工事共同企業体の稻垣雅夫さんに工事概要や抱負について聞きました。

—工事の特色(概要)を教えて下さい。

一大津市上田上牧町から上田上中野町の区間の工事用道路と本線部約260mを施工する工事です。具体的には、仮桟橋約70mを含む本線内工事用道路の造成。更に本線部の切盛土工や橋台、地中に埋め込む水路や箱型の通路・函渠(かんきょ)や調整池等のコンクリート構造物と砂防堰堤(さぼうてい)を施工します。

—工事で工夫していることは?

現在掘削した土砂を場外に搬出する作業が進行中です。土砂運搬車が長期間通行することが予想されるため、通学時間帯は工事用車両の通行を制限したり、周辺のハザードマップを作成して運転者に注意を呼びかけるなどの安全対策の取り組みを行っています。

—今後の抱負を教えて下さい。

士木工事は地域住民の方々のご理解とご協力が不可欠。いろいろなご意見を聞きながら誠意を持って工事を進め、特に安全面に対しては緊張感を保ちながら日々注意喚起を行い、第3者災害のないよう心がけます。次世代まで残る構造物を造ることにやりがいを感じ、より高品質なものづくりを進めて参ります。

インタビュー INTERVIEW



新名神高速道路 上田上中野工事
現場管理人 稲垣 雅夫さん

✉ 普段通させていただいている道のできる過程を初めて知ることができ、感謝と共に工事の様子をもっと詳しく知りたくなりました。(45歳・男性)

✉ 冊子を読んで、皆様が頑張って下さっているのを知り、ぜひとも応援させて頂きたいです。道がつながるって未来への希望ですね。(36歳・女性)

地元小学生によるどんぐり拾い



NEXCO西日本では、環境方針である自然と共生する社会の推進に基づいた景観・環境に配慮した道づくりに取組んでいます。

今年度も一昨年から行っている、新名神高道路のり面に植樹する樹木の種子(どんぐり)採取を、上田上、田上、大石小学校の2年生の皆様に行ってもらいました。採取したどんぐりは、NEXCOが苗木に育成し、地域に調和した道路緑化に活用します。また参加された皆様には、どんぐり拾いを通じて、身近な自然を学んでいただきました。

「第44回田上山卒業記念植樹」に参加



1月11日(金)に田上山砂防協会が主催する「第44回田上山卒業記念植樹」が大津市田上で開催されました。NEXCO西日本からは、花の苗と堆肥を提供し、田上、大石、上田上小学校の6年生の皆様と一緒に桜を植樹しました。

「新名神高速道路田上山のり面対策検討会(第3回)」の開催



昨年12月10日(月)にNEXCO西日本新名神大津事務所にて、高速道路のり面の施工方針を検討する「新名神高速道路田上山のり面対策検討会(第3回)」を開催しました。当日は学識経験者、田上山砂防協会の皆様に参加いただき、周辺環境に配慮した道路構造や、在来種による道路のり面緑化の基本方針等について決定しました。今後もNEXCO西日本では、田上山砂防事業のこれまでの取り組みに配慮しながら、工事を進めてまいります。

「新名神大津スマートインターチェンジ(仮称)等利活用による地域活性化ワークショップ」に参加



昨年12月18日(火)に「新名神大津スマートインターチェンジ(仮称)等利活用による地域活性化ワークショップ(第3回)」(主催:大津市)が開催されました。この会合には、地域の方も含め、行政、観光、企業など多様な立場の方が参加され、スマートICを大津市域の活性化に繋げるための「観光・体験」、「地域産物の販売」といったアイデアが挙げられ活発に議論されました。今後、これらのアイデアが取りまとめられ、地域活性化の議論が本格化される事が期待されます。

「新名神高速道路事業連絡調整会議(第15回)」に参加



昨年11月22日(木)に今年度2回目となる「新名神高速道路事業連絡調整会議」がNEXCO西日本新名神大津事務所において開催されました。この会議では、各組織(滋賀県、土地開発公社、大津市、NEXCO)における事業の進捗状況を共有しながら、新名神事業とその関連事業を円滑に進めていくための活発な意見交換を行いました。今後も関係機関が密に連携し、着実に事業を進めてまいります。

安全パトロールの実施

昨年12月12日(水)に新名神高速道路 田上里工事及び上田上中野工事現場内において、「新名神大津事務所管内安全協議会 安全パトロール」を行いました。当日は、現場での作業状況や各種安全対策方法について関係者が一同に介して確認し、活発な意見交換を行いました。また、大津労働基準監督署からは、他の現場における過去の事故事例や法令改正等の解説をしていただくなど、工事を安全に進めるために貴重な講演をいただきました。今後も、こうした取り組みを通じて、工事を安全に進めてまいります。

